



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月7日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務役員 (氏名) 小松 篤司

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	144,654	2.9	1,743		1,008		1,853	
2019年3月期第2四半期	148,930	6.8	2,758	22.9	3,062	38.3	460	80.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,763百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 1,678百万円 (15.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	53.81	
2019年3月期第2四半期	12.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	163,646	93,475	53.0
2019年3月期	173,433	97,506	52.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 86,703百万円 2019年3月期 91,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		13.00	25.00
2020年3月期		13.00			
2020年3月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当金の内訳: 普通配当12円00銭 記念配当1円00銭

2020年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当12円00銭 記念配当1円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	284,000	5.5	2,100	61.2	2,900	58.9	100	94.9	2.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	35,242,846 株	2019年3月期	35,242,846 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	797,348 株	2019年3月期	805,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	34,440,682 株	2019年3月期2Q	35,437,812 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、緩やかながら回復基調で推移しました。一方で、長期化する米中の通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の減速懸念、英国のEU離脱の行方など海外経済の動向と政策に関する不確実性の影響などから、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では消費税増税に伴う駆け込み需要の動きは限定されたものであったものの、軽自動車や新型車の販売が好調なことにより、販売台数は堅調に推移しました。海外におきましては、中国市場では米国との貿易摩擦の長期化に対する懸念と景気減速により販売減が続きました。米国市場においては、SUV車の販売が鈍化の傾向となり、乗用車販売は全体的に減速傾向となりました。また、新興国市場においては、ブラジル市場では引き続き販売台数は好調に推移しましたが、東南アジア市場では国ごとにバラつきが見られるものの全体的には鈍化の傾向となり、減速が懸念されます。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、新規子会社の連結による売上高の増加はあったものの既存連結子会社の販売落ち込みにより、売上高は1,446億5千4百万円（前年同四半期比2.9%減）となりましたが、販売製品構成変化の影響や収益改善活動の遅れ等により、営業損失は17億4千3百万円（前年同四半期は営業利益27億5千8百万円）、経常損失は10億8百万円（前年同四半期は経常利益30億6千2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は18億5千3百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益4億6千万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日 本

売上高は649億3千2百万円（前年同四半期比0.4%増）、販売製品構成変化の影響等により営業損失は9億4千万円（前年同四半期は営業利益3千9百万円）となりました。

②北 米

売上高は229億9千3百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業損失は3億5千3百万円（前年同四半期は営業損失5億5百万円）となりました。

③中 南 米

売上高は299億9千8百万円（前年同四半期比3.2%増）、販売製品構成変化の影響等により営業損失は23億5千9百万円（前年同四半期は営業損失2億6千4百万円）となりました。

④欧 州

売上高は9億8千7百万円（前年同四半期比38.0%減）、営業利益は1億2百万円（前年同四半期比74.1%増）となりました。

⑤中 国

新規子会社の連結による売上高の増加はありましたが、既存連結子会社の販売落ち込みにより、売上高は237億5千7百万円（前年同四半期比10.0%減）、販売製品構成変化の影響等により営業利益は17億9千5百万円（前年同四半期比46.9%減）となりました。

⑥東南アジア

売上高は19億8千5百万円（前年同四半期比0.5%増）、営業損失は5千2百万円（前年同四半期は営業利益2億1千3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,636億4千6百万円と前連結会計年度末に比べ97億8千6百万円減少しております。これは主に、在外子会社においてリース取引を資産計上したこと等により有形固定資産が24億8百万円増加したものの、現金及び預金が76億5千2百万円、受取手形及び売掛金が32億8千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、701億7千万円と前連結会計年度末に比べ57億5千6百万円減少しております。これは主に、支払手形及び買掛金が50億3千万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、934億7千5百万円と前連結会計年度末に比べ40億3千万円減少しております。これは主に、利益剰余金が23億8千万円、為替換算調整勘定が15億9千2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期通期連結累計期間の業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,800	31,148
受取手形及び売掛金	48,387	45,098
有価証券	1,157	179
商品及び製品	2,216	2,300
仕掛品	744	683
原材料及び貯蔵品	11,713	11,661
その他	5,806	6,709
貸倒引当金	△15	△14
流動資産合計	108,811	97,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,385	11,848
機械装置及び運搬具(純額)	12,911	14,148
その他(純額)	11,807	13,515
有形固定資産合計	37,103	39,512
無形固定資産		
のれん	-	49
その他	1,978	1,834
無形固定資産合計	1,978	1,883
投資その他の資産		
投資有価証券	15,638	14,491
その他	10,057	10,139
貸倒引当金	△156	△145
投資その他の資産合計	25,540	24,484
固定資産合計	64,621	65,880
資産合計	173,433	163,646

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,223	38,193
短期借入金	7,205	7,443
未払法人税等	1,730	536
役員賞与引当金	60	-
その他	17,197	17,027
流動負債合計	69,416	63,201
固定負債		
役員退職慰労引当金	14	4
株式給付引当金	50	64
退職給付に係る負債	1,102	1,178
その他	5,343	5,721
固定負債合計	6,510	6,969
負債合計	75,926	70,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,588	8,746
利益剰余金	67,692	65,311
自己株式	△1,291	△1,276
株主資本合計	84,029	81,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,699	2,138
為替換算調整勘定	4,125	2,532
退職給付に係る調整累計額	230	210
その他の包括利益累計額合計	7,055	4,882
非支配株主持分	6,421	6,771
純資産合計	97,506	93,475
負債純資産合計	173,433	163,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	148,930	144,654
売上原価	134,466	135,373
売上総利益	14,463	9,281
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	3,355	3,645
発送運賃	1,390	1,204
その他	6,958	6,174
販売費及び一般管理費合計	11,705	11,024
営業利益又は営業損失(△)	2,758	△1,743
営業外収益		
受取利息	249	312
受取配当金	189	210
持分法による投資利益	931	658
雑収入	236	109
営業外収益合計	1,606	1,290
営業外費用		
支払利息	56	127
為替差損	1,138	356
雑支出	108	71
営業外費用合計	1,303	555
経常利益又は経常損失(△)	3,062	△1,008
特別利益		
固定資産売却益	3	17
子会社清算益	0	-
特別利益合計	4	17
特別損失		
固定資産処分損	25	116
特別損失合計	25	116
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	3,041	△1,107
法人税、住民税及び事業税	1,782	848
法人税等調整額	△119	△698
法人税等合計	1,663	150
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,378	△1,258
非支配株主に帰属する四半期純利益	917	595
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に 帰属する四半期純損失(△)	460	△1,853

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,378	△1,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△569	△560
為替換算調整勘定	702	△1,634
退職給付に係る調整額	△49	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	216	△290
その他の包括利益合計	300	△2,504
四半期包括利益	1,678	△3,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	684	△4,026
非支配株主に係る四半期包括利益	994	263

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,041	△1,107
減価償却費	2,949	2,955
のれん償却額	14	5
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	△9
受取利息及び受取配当金	△439	△522
支払利息	56	127
持分法による投資損益(△は益)	△931	△658
固定資産処分損益(△は益)	21	99
子会社清算損益(△は益)	△0	-
売上債権の増減額(△は増加)	△318	3,862
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,930	1,676
仕入債務の増減額(△は減少)	1,917	△8,231
その他	1,364	△1,502
小計	5,735	△3,305
利息及び配当金の受取額	1,694	1,648
利息の支払額	△28	△95
法人税等の支払額	△3,408	△969
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,992	△2,722
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△304	-
有価証券の純増減額(△は増加)	△2	-
有形固定資産の取得による支出	△2,477	△3,379
有形固定資産の売却による収入	10	32
投資有価証券の取得による支出	△23	△25
子会社出資金の取得による支出	△48	-
子会社の清算による収入	33	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	56
その他	△749	△430
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,561	△3,746
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△159	3,166
長期借入れによる収入	116	-
長期借入金の返済による支出	△5	△3,000
自己株式の売却による収入	-	14
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主からの払込みによる収入	-	133
非支配株主への配当金の支払額	△1,412	△1,006
配当金の支払額	△389	△450
その他	△46	△191
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,897	△1,334
現金及び現金同等物に係る換算差額	520	△637
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△945	△8,441
現金及び現金同等物の期首残高	46,284	37,726
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,338	29,285

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が13億2百万円増加し、流動負債の「その他」が3億4千2百万円及び固定負債の「その他」が10億4千万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は7千6百万円減少しております。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	64,668	25,230	29,073	1,591	26,390	1,975	148,930	—	148,930
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,650	1,349	2,522	172	6,829	860	15,383	△15,383	—
計	68,318	26,579	31,595	1,763	33,220	2,835	164,313	△15,383	148,930
セグメント利益 又は損失(△)	39	△505	△264	58	3,381	213	2,922	△163	2,758

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	64,932	22,993	29,998	987	23,757	1,985	144,654	—	144,654
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,348	905	3,051	404	5,889	1,080	13,679	△13,679	—
計	67,281	23,898	33,050	1,391	29,646	3,066	158,334	△13,679	144,654
セグメント利益 又は損失(△)	△940	△353	△2,359	102	1,795	△52	△1,807	64	△1,743

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。